

# 第5学年 家庭科

まつさかしりつだいのんしょうがっこう  
松阪市立第四小学校



## 【学習目標】

- 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要で基礎的なことを理解し、それらに係る技能を身に付ける。
- 日常生活の中から問題を見つけ出し、課題を設定し、様々な解決方法を考え、表現することができる。また、その実践を評価、改善するなどの課題解決力をつける。
- 家庭生活を大切にすることをもち、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくするための工夫をしようとする。

## 【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「わたしたちの家庭科」	( 開隆堂 )
副教材	わようれんしゅうぬの 和洋練習布	( 新学社 )
	エプロン	( ぶんけい )

持ち物		
教科書	ファイル	裁縫セット
ふてばこ 筆箱	したじき	タブレット

## 【学習の約束】

- 積極的に発表して、考えを伝えあいましょう。
- ワークシートは、学習内容、気づいたこと、これからの生活に取り入れたいことなどを工夫して書きましょう。
- 安全に気を付けて作業しましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう  
【学習内容】

ぜんき 前期	こうき 後期
<p>1. 毎日の生活を見つめてみよう                      2. クッキング はじめの一步                      3. ソーイング はじめの一步                      4. 整理・整とんで快適に                      5. できるよ 家庭の仕事</p>	<p>6. ミシンで楽しくソーイング                      7. 食べて元気に                      8. 生活を支える物やお金                      9. 着方の工夫で快適に                      10. 暖かい住まい方で快適に                      11. いっしょに「ほっとタイム」</p> <p>※子どもたちの様子や社会情勢、他の行事との関係で学習する順序を変える場合があります。</p>

ひょうか かんてん ばめん ほうほう  
【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点		ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法	
<p>知識 技能</p>	<p>衣食住について基礎的な知識・技能を理解し、身につける。</p>	<p>授業の様子 発言・発表 作品 実習 ワークシート 単元テスト ふりかえり</p>	
<p>思考・表現 判断</p>	<p>日常生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決する力を身につける。</p>	<p>授業の様子 発言・発表 作品 実習 ワークシート 単元テスト ふりかえり</p>	
<p>主体的に 取り組む態度</p>	<p>主体的に家庭の学習に取り組む。</p>	<p>授業の様子 発言・発表 ワークシート ふりかえり</p>	